



## 学校教育目標: 認め合い、学び合い、自分で考え行動する児童の育成

### 自らの心を開き、相手の心に近づく ～あいさつの再認識～

夏休みが明けて2週間が経過しました。まだまだ残暑が続いていますが、学校周辺の景色は、一步一步秋に近づいています。

そんな中、栄小の子どもたちについて気になることがあります。それは、「あいさつ」です。子どもたちは、登下校時や日中に、地域の方や友達、先生などたくさんの人と出会い、関わり合いながら生活しています。しかしながら、「あいさつ」が上手にできているとはいえない場面がたくさん見受けられます。

以前、MLB で殿堂入りしたイチロー選手のこんなエピソードがありました。ある野球少年が「ちゃんと挨拶しろってコーチに言われるけれど、どうしてあいさつしないといけないのか教えてください？」とイチロー選手に質問をしました。イチロー選手は、その質問に対して、次のように返答しました。

#### <イチロー選手の返答>

「あいさつは人への敬意だと思う。あいさつをしなくても野球はできるけれど、社会に出たらそれではだめだよ。社会は自分一人で生きているんじゃない。もちろん自分を大事にすることも大事。でも自分以外の人を大切にすることも大事。人への敬意は野球選手としても1人の人間としても大切なことだよ。」

「あいさつ」は、自らの心を開き、相手の心に近づくという意味があります。つまり、他者とつながったり、コミュニケーションを図ったりする上で重要な役割を担っています。これからますます拡大するであろう AI 時代においても、人と人が関わり、心を通わせ合うことは必要不可欠であるからこそ、小学生のうちから「あいさつ」の大切さを理解し、身に付けてほしいと思っています。

栄小学校という一つの社会で生活する一員として、互いに認め合い、支え合える関係性をさらに深めていくためにも、全校で、もう一度「あいさつ」の大切さについて子どもたちに伝え、自分から気持ちのよい「あいさつ」ができるよう働きかけていきます。また、ご家庭でも「あいさつ」の大切さについてお話いただき、その意義やよさを実感できるように、ご協力いただきたいと思っております。

### 疲れを癒し、熱中症・感染症対策を！ ～明日から3連休～

長い夏休みが終わり、学校生活が再スタートしました。毎日元気いっぱい学校生活を送っている子どもたちがいる一方で、体の疲れとともに、心のエネルギーが不足がちな子どもたちも見受けられます。明日13日(土)から15日(月)まで3連休となります。家族との関わりを通して、疲れを癒し、心も体もしっかり充電してほしいと思っています。

また、この3連休は、お出かけや各種イベントへの参加など、人ごみに行く機会もあることと思います。本校も含め、各地で感染症が拡大傾向にあることから、熱中症対策のみならず、感性症対策も進めていただきますよう、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。